CONTENTS

No.265　2020年12月号　草月指導者連盟機関誌

2　だから、おしゃべりはやめられない　第73回
4　草月指導者連盟ＷＥＢ家元講習会
7　支部活動報告　奈良県支部展／京都支部展／東京西支部展
10　百花万葉
18　学校いけばな
19　水のないいけばな展のお知らせ
20　勅使河原茜の花「軽やかに祝う」
24　没後20年企画　勅使河原宏の言葉と花⑤
26　レビュー　いけばなインターナショナル東京支部例会／鶴よりいづる生命
　　秋山美晴 個展#いけばな千本ノック at T-BOX
28　インフォメーション　本部教室／草月ＷＥＳＴ
33　花卉業界応援プロジェクト　クラウドファンディング結果のご報告
34　カレンダー
36　第9回草月Facebookみんなのいけばな展　結果発表

Newsletter

01　Keep Right on Talking!　No.73
02　Sogetsu Teachers Association WEB *IEMOTO* SEMINARS
03　One Two Step ㉒
04　Project to Encourage the Flower Industry / Sogetsu Brightens up the World
05　Information

表紙・画＝勅使河原茜
表紙デザイン＝ N.G.inc.
印刷＝東洋紙業株式会社
制作協力＝丸紅紙パルプ販売株式会社

発行日＝ 2020 年 12 月 1 日　編集・制作＝草月文化事業株式会社 出版部 編集制作室　発行＝一般財団法人草月会
〒 107-8505 東京都港区赤坂 7-2-21　TEL ＝ 03-3408-1154　FAX ＝ 03-3405-4947　E-mail ＝ members@sogetsu.or.jp

草月カレンダー2021　勅使河原茜　花12選

定価：1700円（税込）
Item No.B122I（日本語版）／Item No.B222I（英語版）／オールカラー・壁掛け型　表紙含め13枚／サイズ：B3（515×364mm）

12月25日（金）まで、お得なHANA SO！キャンペーン　カレンダー5部お買い上げごとに1部プレゼント！

販売中

お問合わせ・ご注文［ 出版部 ］TEL：0120-087-202　FAX：03-5770-5607　E-mail：shuppan@sogetsu.or.jp

だから、おしゃべりはやめられない 73

初めての経験と向き合う

勅使河原 茜

新型コロナウイルス感染拡大に振り回され続けた2020年も、もうすぐ終わろうとしています。いまだ予断を許さない状況が続いてはいますが、いつまでも立ち止まっているわけにはいきません。各々が少しずつ前向きになりながら、新しい道を模索しようとしています。

この期間、一気に普及したのがオンラインでの会議や授業ではないでしょうか。草月流本部でも今夏から、オンラインレッスンを導入しました。最初は、本部講師もスタッフも画面を通してのコミュニケーションに四苦八苦しましたが、今では軌道に乗り、好評を得ています。

そしていよいよ12月1日からは、家元講習会が「WEB家元講習会」としてオンラインで配信されます。今までは、定員約500名の草月ホールで開催されてきた講習会でしたが、オンラインでは人数制限がありません。「画面の向こう側で何千人という方が見てくださるかもしれない」という可能性を感じ、大変ドキドキワクワクしています。

収録は3日間、その全てに立会いました。クリスマスと正月のテーマに分かれ、6名の本部講師、そして私のデモンストレーションが行われました。ホールでのデモとは別の緊張感があり、何度もテイクを重ね、ある場面もありましたが、本部講師の個性と技の素晴らしさ、そしてこの状況にも負けない草月流の底力を改めて感じました。講師の皆さんからの力強いバトンを受け、最終日の私の撮影は本当に楽しく行うことができました。私はデモ台を使用したデモンストレーションの他、「場にいける」として草月会館内のいくつかの場所でもクリスマス・正月花をいけましたので、新鮮な感覚で見ていただけると思います。撮影監督の瀬川龍さんは、父・宏の頃からお世話になっている、数々の映画撮影で有名な方。美しい映像も見どころの一つです。

ぜひ皆さんにご覧いただきたいWEB家元講習会。草月指導者連盟の会員であれば、スマートフォンやタブレット、パソコンから「草月指導者連盟メンバーズサイト」において、いつでもどこでも見ることができますが、機械が苦手な方にはそれが壁になっているようです。私も以前はこの類いのことに対して苦手意識を持っていましたが、最近はありとあらゆるWEB配信サービスに登録しています(もちろん大好きな嵐を見るため!)。時には手こずることもありますが、好きなことのためなら頑張れますし、できるようになってくると、どんどん楽しくなってくるものです。

機械が苦手な方のために、ある支部では希望者が集まって協力しながら視聴できるよう計画を立てているとのこと(受講料はもちろん全員が払ってくださいます)。お互いに助け合いながらいけばなを楽しむことこそ、支部の存在意義とも言えます。WEB家元講習会の配信は来年の1月31日まで続きますので、同様のお悩みを抱えている支部の方々は、ぜひ今からでも検討してみてください。

オンライン配信は、リアルな講習会に敵わない面もありますが、手元が見やすい、期間中は何度もくり返し視聴できる等の利点もありますし、なんと言っても東京までわざわざ足を運ばなくてもいいというのが最大のメリットです。WEB家元講習会では英語・中国語の字幕もつきますので、これまでなかなか参加できなかった海外の方もぜひご覧ください。こういった試みはコロナ禍が終息したあとも続けていきますし、皆さんに「絶対見たい!」と思っていただけるような魅力的なコンテンツを今後も作っていかなければと考えています。来年はリアルでも、そして画面越しでも、皆さんの笑顔にたくさん出会えることを願っています。どうぞ良い年末年始をお過ごしください。

WEB家元講習会の収録最終日。草月会館の談話室で、夜の青山通りをバックにクリスマス花をいけました。新しい試みに、乞うご期待!
(※家元のデモンストレーションは、特別企画として通し購入の方のみ視聴可能です。詳細はP.4・5をご覧ください)

草月指導者連盟
WEB家元講習会

Sogetsu
Teachers Association
WEB *IEMOTO* SEMINARS

ご自宅で学べる「草月指導者連盟 WEB家元講習会」配信 スタート！

本部講師の講義がインターネットで視聴できる、新しいいけばな学習講座です。
配信期間中は、好きな時間に何度でも視聴可能。ぜひご覧ください 。

配信期間

2020年 12月 1日（火）～ 2021年 1月31日（日）

視聴について

●**「草月指導者連盟メンバーズサイト」の「お知らせ」欄**でご案内しております。
詳しい視聴方法は今号に同封のスタートガイド（日本在住会員のみ）、または草月メンバーズサイトをご覧ください。
●「WEB 家元講習会」は視聴者が好きな時に好きな動画を見ることができるオンデマンド配信です。
一度購入したプログラムは、配信期間中に何度でもご覧になれます。また一時停止や早送り・早戻しもできます。

視聴方法が分からない方へ、本部がサポートします！ お気軽にお問合わせください。

お問合わせ　［ 事業課 ］　TEL : 03-3408-1156 ／ FAX : 03-3405-4947 ／ E-mail : kikaku@sogetsu.or.jp

プログラム 1 「クリスマス」

講師

家元

五十野雅峰

高木水染

西山光沙

※いずれも本部講師。五十音順

	No.	テーマ（内容）	デモンストレーター	作品数	料金（テーマ別購入）	料金（通し購入）
クリスマス	1	家元講義	家元	——	※通し購入の方のみ視聴可能	5,000円（税込）
	2	講師デモンストレーション 基本立真型（盛花・投入）	五十野	2作	1,000円（税込）	
	3	講師デモンストレーション 指導に役立つ クリスマス花	五十野・高木・西山	3作	2,000円（税込）	
	4	講師デモンストレーション 発想×技術　クリスマスの自由花	五十野・高木・西山	3作	2,000円（税込）	
	5	家元デモンストレーション クリスマス	家元	4作	※通し購入の方のみ視聴可能	

プログラム 2 「正月」

講師

家元

石川己青

小沢清香

中村草山

※いずれも本部講師。五十音順

	No.	テーマ（内容）	デモンストレーター	作品数	料金（テーマ別購入）	料金（通し購入）
正月	1	家元講義	家元	——	※通し購入の方のみ視聴可能	5,000円（税込）
	2	講師デモンストレーション 基本傾真型（盛花・投入）	中村	2作	1,000円（税込）	
	3	講師デモンストレーション 指導に役立つ 正月花	石川・小沢・中村	3作	2,000円（税込）	
	4	講師デモンストレーション 発想×技術　正月の自由花	石川・小沢・中村	3作	2,000円（税込）	
	5	家元デモンストレーション 正月	家元	4作	※通し購入の方のみ視聴可能	

【注意】講師デモンストレーションはテーマごとに単品で購入できます。家元講義、家元デモンストレーションは通し購入の方のみご視聴いただけます。2、3、4のテーマを単品で全て購入しても、家元講義、家元デモンストレーションはご覧いただけません。

奈良県支部展

―ときを紡ぐ―

10月3日～11月30日
国営平城宮跡歴史公園
平城宮いざない館

1 支部会員による合作。
2 竹のトンネルと朱雀門。
作品タイトル：3「悠久の輝き時空を越えて」、4「元明天皇展によせて～四神の護り～」、5「豊穣の秋」、6「時代の架け橋」、7「時代の変化」、8「天空の華」、9「平城の万華鏡」。

長期間の展示に挑戦

平城宮跡の魅力を今に伝えるガイダンス施設、平城宮いざない館にて、奈良県支部展が開催された。

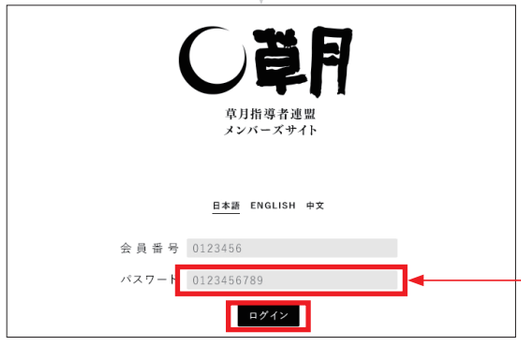
コロナ禍で支部会員が一堂に会することができない今だからこそできる長期間の展示にトライ。互いに連携しながら、期間中にも作品が徐々に増加、変身、進化していくという斬新な試みに取り組んだ。

会場の広く長い廊下には、連花形式でグループごとに順次作品を展示。いざない館前の広場には時の流れをイメージした竹のタイムトンネルを制作した。今回は平城宮跡管理センターが主催する「元明天皇展」にあわせての開催ということもあり、来場者は様々ないけばな作品を堪能しながら、元明天皇が過ごした飛鳥時代から奈良時代までの激動の時代に思いを馳せた。

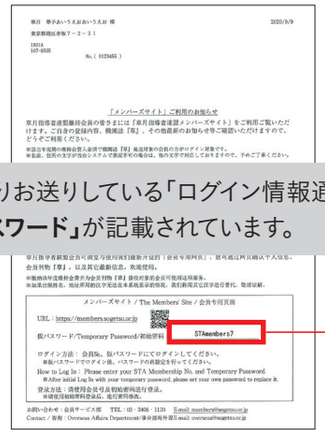
草月指導者連盟メンバーズサイトへアクセスを！

12月1日より、草月指導者連盟会員を対象に「WEB家元講習会」が配信されます。これからも、メンバーズサイトを通じてのサービスが増える予定ですので、まだアクセスしていない方は、本部よりお送りしている仮パスワード（ログイン情報通知）でメンバーズサイトへアクセスしてみましょう。操作方法に不安がある方は、本部スタッフが丁寧にアドバイスいたしますので、どうぞお気軽にお問合わせください。

❶ 草月公式ホームページの「会員の方へ」のページから、メンバーズサイトへ入ります。



❷「会員番号」と、**郵送された「仮パスワード」**を入力し、「ログイン」ボタンをクリック。



本部よりお送りしている「ログイン情報通知」に**「仮パスワード」**が記載されています。

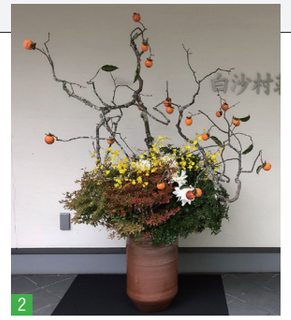
●「操作方法がわからない」「仮パスワードの用紙をなくしてしまった」など、お困りのことがありましたらご連絡ください。

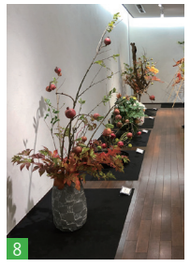
お問合わせ　［ 会員サービス部 ］　TEL：03-3408-1120　E-mail：members@sogetsu.or.jp

京都支部展

風は秋色♪

10月10日・11日
白沙村荘 橋本関雪記念館





1 森英琴支部長による作品。
2 花崎陽文さんによる作品。
3 髙橋英萠さん・髙橋美萠さんによる合作。
4 玉村雅萩さん、矢部シャナシーさん、伴友桂さんによる合作。
5 ～8 大きな窓が印象的な空間に、個性豊かな作品が映える。
9 大文字山を真正面に望む眺望テラス。作品越しに豊かな緑が広がる。

京都ならではの場で

銀閣寺のほど近く、日本画家の橋本関雪がアトリエとして造営した邸宅で、国指定名勝の庭園や美術館を有する白沙村荘 橋本関雪記念館にて、4年ぶりとなる京都支部展が開催された。

事前に支部会員へアンケートを実施。「京都ならではの会場で」「個人作主体の展覧会に」等の声のもと会場を選定した。当初は春に開催される予定が、新型コロナウイルス感染症の影響で秋に延期。その失われた時間を取り戻すかのような、熱意溢れる作品が並んだ。

作品の大半が並ぶ美術館2階の展示室や眺望テラスからは、五山送り火の一つ「大文字」が間近に見え、庭園の借景としても一望することができる。花と雄大な景色が織りなす空間で、来場者はしばし癒やしの時間を過ごした。

東京西支部

第24回「よみがえる樹々のいのち」展

10月12日～24日
国営昭和記念公園

1 緑に囲まれたふれあい広場。
2 立川口から入園すると、まず東京西支部の「西」の字がお出迎え。久保田芳生支部長グループによる作品。
3 4 作品に沿って芝生を散策すると、様々なモチーフが目に飛び込んでくる。
5 木陰に並ぶ、高木水染さんによるベンチシリーズ。

空と緑を背景に

東京・立川市にある都会のオアシス、国営昭和記念公園にて、恒例の「よみがえる樹々のいのち」展が開催された。この催しは公園内の倒木や廃材を利用した野外展で、今回で24回目を迎える。

今回は1、2人で作品を制作し、全ての作品をふれあい広場に集めて展示した。制作は雨の中での過酷な作業となったが、会期初日からは晴天に恵まれた。

公園ならではの場を意識した作品群は、芝生を蛇行しながら横切り、パレードのように楽しげな印象で並べられている。雑木を組み合わせた造形的な作品に交じって、実際に腰かけて休息できるベンチや、動物や恐竜をかたどった作品もところどころに登場。子どもたちの目を引きつけ、行楽に訪れた人々を楽しませた。

横浜開港アンデパンダン展

2019年1月8日～14日
神奈川／横浜市民ギャラリー、伊勢山皇大神宮
上原瑞光

会場の展示のほとんどを絵画が占める中で、苔梅とさんきらいを使用したインスタレーションを制作した。

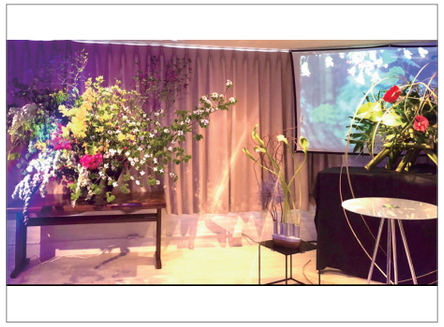
航空会社のPRビデオに

2018年12月4日
スイス・インターナショナル・エアラインズPRビデオ
大谷双香

機内や飛行場で流れる日本のＰＲビデオでいけばな監修。ビデオの主人公がいけばなの素晴らしさを知る構成に。

音楽とコラボ

2019年4月28日
コティ徳島駅前店
新田陛嘉



笛とギターのユニット竹弦囃子さんと二度目のＬＩＶＥ。里山の植物も使い、音楽といけばなの素晴らしいコラボに。

デパートの玄関にいける

2019年2月25日～3月3日
宮崎／山形屋玄関
坂元涛草

桃の節句と「春よ来い！」の季節感を意識しながらいけ、「ガラス花器と花材の調和が美しい」と声をかけられた。

日米欧電力首脳会議に迎え花

2019年10月7日・8日
福岡／電気ビル共創館みらいホールロビー
片山紅早

日米欧電力首脳会議の会場ロビーに迎え花を制作。前日には参加者、そのご家族にいけばな講座をご受講いただいた。

駅を彩る

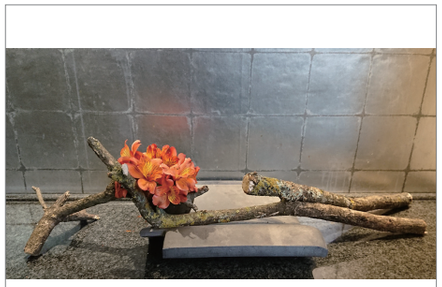
2019年10月1日～30日
宮崎／ JR日豊本線佐土原駅構内
清武陽草

駅を使用される方々の心を癒やすと同時に、季節感を存分に感じてほしいという気持ちを込めていけた。

百花 HYAKKA-MANYO 万葉

バルセロナ街角ワークショップ

2019年11月21日、30日、12月3日、4日、5日、7日
スペイン／バルセロナ日本語図書室・レストラン等店舗
佐土原波満



花器の入手が困難で、加工したペットボトルで代用した回もあったが、いけばなが身近に感じられると喜ばれた。

日中友好草月流いけばな学習会

2019年10月19日・20日
中国（北京市）／涵芬楼書店
永井裕遙 他1名

各界で活躍中の方、事業家を迎え、涵芬楼代表の奥様に通訳、テキスト1の翻訳をしていただきながら、講義を開催した。

FASS Exhibit

2019年12月2日～7日
カナダ／ St. Mary's University Art Gallery
Miyako Ballesteros 虹都 他1名

大学関係者のみの展示会で、いけばなを出品。大きめの迫力ある作品でギャラリーのセンターを力強く彩った。

長岡音むすびフェス!! 子どもうたライブ

2019年12月1日
新潟／アオーレ長岡 ホールB・C
グループ 遊

長岡市で毎年開催される音楽イベントで、子ども向けの歌のステージと会場空間を装飾。楽しい雰囲気を演出した。

中学生作文表彰式

2019年12月3日
福岡／博多エクセルホテル東急
山口松苑・三浦亮苑

中学生作文コンクールの表彰式のステージを装飾。記念写真の場にも使われ、来場者が続々と作品前に集った。

郵便局にクリスマス装飾

2019年12月2日～25日
大阪／豊中東泉丘郵便局
神武祥染

季節柄クリスマスを意識した構成に。郵便局のお客様から花材について質問を受ける等、楽しい交流の場となった。

※【お詫びと訂正】本誌前号に誤りがありました。訂正するとともに、お詫び申し上げます。
P.11 中段右　Ikebana from Japan to the world　（誤）いけばなインターナショナル東京支部→（正）上林孝紗・小杉祐紗（助手）

ADC賞授賞式に

2019年12月17日
東京（千代田区）／帝国ホテル「光の間」
大川磋賀

東京アートディレクターズクラブが主催するADC賞の受賞パーティーの装飾を担当。コンセプトに添った花に。

クリスマスツリー（草月テイスト）

2019年12月11日
福井（鯖江市）／藤井春典教室
草月30名

さんごみずきでツリーを制作。生徒の一人が畑で育てたコットンとアナベルを使用。アナベルは半年かけてドライに。

緑町小学校ワクワクキャンパス

2019年12月18日
千葉市黒砂公民館
指導：山本彩華

枝もの以外の花材は子どもたち自らが選び、保護者が見守る中一人で制作。いずれも素晴らしい正月花となった。

第2回 月翠会いけばな展 =正月の花=

2019年12月17日～21日
佐賀／岡田三郎助アトリエ・女子洋画研究所
佐賀県支部 月翠会

前回のいけばな展の手応えがよかったため「正月の花」をテーマに2回目を開催。遊び心溢れる花が並んだ。

「日本文化体験活動」～華道体験～

2019年12月20日
静岡／沼津市立大岡小学校
指導：長澤玉映

小学校より依頼を受けて開催している華道体験。今回で19年目となる。自国文化への関心や理解を深める機会に。

ラジオに出演

（放送日）2019年12月18日
岐阜／エフエムたじみラジオ放送局
浦野忍花

市の文化振興事業の子どもいけばな講座の募集や、草月流についてパーソナリティの方と楽しく対話。良いPRに。

百花 HYAKKA-MANYO 万葉

蔵・音楽・ワインの夕べ

2019年12月21日
群馬／桐生市有鄰館煉瓦蔵
横塚麗霞・長竹麗生

歴史ある蔵と音楽、ワインのコラボレーションに花を添えるべく、赤、グリーン、ゴールドでまとめた作品を制作した。

第21回陸上自衛隊小郡駐屯地「ふれあいコンサート」

2019年12月21日
福岡／小郡市文化会館 大ホール
堀内りつ子・原千秋

自衛隊・地域の音楽家・地元の中学生がコラボするコンサート。入場者受付の迎え花を毎年いけている。

土曜学習推進事業

2019年12月25日
京都市立嵐山東小学校 ふれあいサロン
平石丹珠萠・堀野爽香・田中丹静珠

「お正月の花をいける」をテーマに、親子で黒水盤にいけた。子どもたちはのびやかに大胆に、いけばなを楽しんだ。

レストランにいける part4

2019年12月21日～2020年1月5日
福井（鯖江市）／洋食ビストロシトラス
前川水輝

4年目となる〝奥行25㎝限りのスペースでクリスマスから正月に彩りを添える花〟。「毎年楽しみ」との声に感激。

図書館エントランスホールに

2019年12月26日～2020年1月15日
青森／五戸町図書館エントランスホール
美寿フラワーアート

クリスマス作品の骨格をいかし、松竹梅の花材で正月花に。紙飾りは図書館のスタッフの方々に制作していただいた。

お正月花

2019年12月26日～2020年1月5日
徳島／アミコ専門店街 1階・2階
徳島県支部

毎年クリスマス明けの26日に、正月花の公開いけこみを行っている。興味深げに見る人、写真を撮る人など様々。

老人施設のエントランスに

2019年12月26日～2020年1月8日
奈良（橿原市）／ぽれぽれケアセンター白橿
徳本星佳・中牟田寧智

朝鮮まきときんかんで縦長の構成にし、着色しだれぐわをアクセントに。好評につき、「来年も」との依頼が。

病院ロビーにいける

2019年12月26日～2020年1月8日
大阪／北野病院
北野病院華道部　指導：栗原冬俊

新年の祝い花を病院の玄関ホールへ。清々しい青竹に金銀箔張りの葉もの、松等を合わせ、皆さんの健康を願った。

正月花

2019年12月28日～2020年1月18日
高知／五台山 竹林寺
井上佐芳・常石春紅・濱田青芳 他1名

毎年恒例となっている竹林寺での正月花。今回は松、竹などを使い、重厚な雰囲気に仕上げた。

40周年を迎えるパックマンとコラボ

2019年12月27日～2020年1月10日
東京（港区）／バンダイナムコ未来研究所
市川愛霞

パックマンがパワークッキーに見立てたみかんを食べて上へ向かう様子を表現。掛け軸の字も自筆を採用してもらった。

令和2年正月花

2019年12月29日～2020年1月7日
岡山（美作市）／清次郎の湯 ゆのごう館
大橋義延

依頼を受け、恒例の正月花を。自宅にある広島被爆2世の大木の枝と竹で構成。2時間程度で完成した。

正月の迎え花

2019年12月29日～2020年1月5日
茨城（日立市）／吉田正音楽記念館
萩谷灑清・杉山貴彩

エントランスと展望カフェに迎え花を装飾。恒例の館内イベント「初日の出観覧」の来場者にも喜ばれた。

百花 HYAKKA-MANYO 万葉

お正月花

2019年12月29日～2020年1月10日
東京（台東区）／上野精養軒
萌春翠香の会（諸岡萌舜・市原宏春・秋元翠扇・畠山知香）

上野精養軒本店の3ヶ所にいけた。冬の不忍池に臨む場所にいけた花は景色に彩りを添え、お客様を温かく迎えた。

老人ホームを彩る

2019年12月29日～2020年1月9日
東京／イリーゼ練馬中村橋
鈴木美茜

竹をメインにし、松と実もの、苔柿、梅、ぼけ、竹ひごで新春の寿ぎを表現。入居者様とご家族の撮影スポットに。

ホテルのロビーにいける

2019年12月30日～2020年1月7日
鳥取／ ANAクラウンプラザホテル米子
一輪の会（田渕紫枝 他）

オンシジウム以外の花材は、自宅の山で取り揃えたもの。ホテルスタッフや来客の方々から絶賛された。

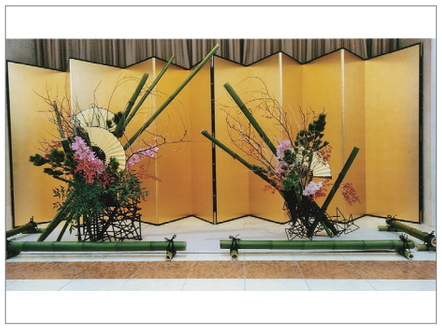
空港のウエルカムフラワー

2019年12月30日～2020年1月5日
高知龍馬空港
高知県支部

高知県内で生産されているグロリオーサ、ゆり、オンシジウム等を使用。搭乗前のひとときを安らぎの時間に。

ホテルのロビーにいける

2019年12月31日～2020年1月8日
愛知（春日井市）／ホテルプラザ勝川
山田香珠・津田美萠



新年の宮中歌会始めのお題である「望」を表現。縁起のよい花材で末広がりにした。地元の新聞への掲載も。

老人ホームの正月花

2019年12月30日～2020年1月8日
東京（杉並区）／ベネッセスタイルケア くらら上井草
牧野白泉・宮部典麗

新年にふさわしい明るい作品をいけ、入居者をはじめ、ご家族やスタッフの方々に大いに喜ばれた。

スポーツクラブを彩る

2020年1月3日～10日
東京／セサミスポーツクラブ三鷹
山本永華

正月らしさを出すため、長いしだれ柳で餅花を制作。お客様から「懐かしい」と声をかけられ、思い出話に花が咲いた。

令和初のお正月

2020年1月1日～20日
東京（杉並区）
与田玲子

ご近所からいただいたくわずいもの大きな葉に魅せられて。通りがかりの方々から褒めていただき、良い年始に。

小平警察署創立50周年記念武道始式

2020年1月8日～20日
東京／小平警察署内4階会場
鈴木江草・落合陵瑛

出席者約５００名。警視庁警視総監より「草月の作品は他のどこにもない素晴らしいもの」とのお言葉をいただいた。

北海道指定有形文化財にいける

2020年1月4日～6日
北海道（札幌市）／旧永山武四郎邸
草月流グループフリーデル

和洋折衷のモダンな空間に、新年の花をいけた。施設のフェイスブックを見て訪れた海外からのお客様との交流も。

第64回全函館華道展

2020年1月9日～14日
北海道／丸井今井函館店7階催事場
大東馨苑 他7名

函館の新春を迎える茶道連盟との合同イベント。穏やかな年になるよう「なごみ」と題した大作と小品5作で参加。

船橋華道展

2020年1月9日～14日
千葉／東武百貨店船橋店
渡邊真紅

毎年恒例の春を運ぶ花展。色とりどりの作品が多い中、真紅の造形作品に挑戦した。

百花 HYAKKA-MANYO 万葉

あすなろの里クラブ活動

2020年1月9日～20日
宮崎／障害者支援施設あすなろの里
指導：樋口南草社中

生徒たちは、にしきぎや柳、チューリップ、菜の花を使い、令和2年の初いけを存分に楽しんだ。

第51回新春書花茶展

2020年1月9日～14日
石川（金沢市）／大和香林坊店 8階ホール
草月会石川第一部会

51年続く書・花・茶がコラボレーションする展覧会。横一文字の竹等で、新たな年への気持ちを表現した。

華あそび

2020年1月11日・12日
京都(相楽郡)／けいはんな記念公園 ビジターセンター
荒木香優 他

精華町の「華」と南山城村の「茶」のコラボイベントでいけばな展と餅花の展示を。餅花のワークショップも開催した。

新年会の花

2020年1月10日
兵庫／芦屋川カレッジ 学友会
林やえこ

依頼を受け、こでまり、カラー、ゆり、ばら等を使用し、新年会の花をいけた。春一番の花々が好評。

成人式にいける

2020年1月12日
宮崎(日南市)／南郷ハートフルセンター
平澤沙香

新成人が大人としての一歩を踏み出せるよう、金に着色した竹、五葉松、晒しゅろ等で、華やかな式典花に。

令和初の成人式に迎え花

2020年1月11日（成人式は12日）
埼玉県（久喜市）／栗橋文化会館（イリス）エントランス
ながほり光湖社中

シャンパンボトル形のバルーンと数種の花々で制作。作品をバックに写真を撮る方など、たくさんの笑顔が溢れた。

学校いけばな

クリスマスリース

2019 12/13

福井県立武生東高等学校
指導：白澤白春

校内で集めた松かさ、百均の材料、さんごみずきを組み合わせて制作。お互いの作品を見ながら、「かわいい！」と声が飛び交う楽しい時間になりました。

華道部・書道部 合同作品展

2019 10/19〜20

岩手県立盛岡第三高等学校
指導：種市交春

日ごろ支えてくださる皆さまへ感謝の気持ちを伝えるため、2つの部が共同で展示。当日はお客様ごとに生徒がつき、心を込めてご案内しました。

なごやかな国際交流の場に

2020 2/11

神奈川／慶應義塾大学 国際関係会
指導：廣瀬里萩

いけばなの日本文化体験講座を開催。いけばなの歴史の座学のあと、留学生と日本の学生がペアになり体験を実施。花材の桜に歓声が上がりました。

応援の花

2020 2/2

鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校
指導：上原草霞

県のイベントであるフラワーフェスタでの初の試みとして高校生がデモンストレーションに参加。先輩の3年生の受験を応援する花をいけました。

卒業式にいける

2020 3/2

福岡／博多女子高等学校
指導：中川郁紅・川谷恵華・片山紅早

年間を通じて華道部の指導と女性講座を行っている高校にて、卒業式の舞台花を担当しました。華道部で力を合わせて制作しました。

壇上に華やぎを添える

2020 3/1

長野女子高等学校
指導：坂口恭子・米澤好惠

新型コロナウイルスの影響で、職員、生徒のみの卒業式となりましたが、壇上の花とお雛さまがせめてもの華やぎを添えてくれました。

New Challenge Exhibition

水のないいけばな展

いけこみを行わない、新しい試みのいけばな展を開催いたします。
枯れもの、異質素材といった「水を使わない」作品を制作し、本部へお送りください。展覧会場への設置はすべて本部スタッフが行い、展覧会の様子を動画で配信いたします。
ステイホームやソーシャルディスタンスによっていけばな展の開催が難しい状況ですが、創造の灯を絶やさないよう、全国から作品を募集いたします。皆さまの出品を心よりお待ちしております。

展覧会によせて、家元メッセージ

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、展覧会のあり方は大きな見直しを迫られています。
今、この状況で何ができるのか。私たちは何をすべきなのか。この問いの中から生まれたのが、「水のないいけばな展」です。
本展は、これまで私たちが希求してきた“環境から生まれたように”、“場にいける”作品の対極にある、周囲の状況から全く独立した作品によって構成される展覧会になります。
これこそWithコロナという特殊な状況下にある、今だからこそ挑むべき展覧会ではないでしょうか。
未来に続く道を模索する中で生まれた、新しい展覧会のかたちにぜひチャレンジしてほしいと思います。

草月流家元　勅使河原茜

2021年
2月16日（火）── 28日（日）
草月会館 I 階草月プラザ

前期：2月16日（火）～21日（日）
後期：2月23日（火・祝）～28日（日）
10：00～17：00 ※入場は閉場の30分前まで
《 入場料：無料 》
総合監修：勅使河原茜家元（出品あり）
主催：一般財団法人 草月会
※新型コロナウイルス感染防止対策のためご入場の際はマスクの着用をお願いいたします。またソーシャルディスタンスを保つため、入場をお待ちいただく場合がございます。予めご了承ください。

【 関連企画 】
● 家元によるリモート鑑賞ツアー
※草月公式SNSで配信予定。
● Re: 座・草月いけばな展

【 出品について 】
出品希望の方は、今号に同封の応募要項をご確認のうえ、ご応募ください。

応募期間：12月14日（月）10時より募集開始。12月24日（木）17時必着
※先着順となります。定員になり次第締切。
出品資格：草月指導者連盟会員（2020年度草月指導者連盟維持会費完納）の方
作品サイズ：宅配便で送れる160サイズ（縦＋横＋高さ＝160cm以内）、重量30kg以内の、水を使わないいけばな作品を募集いたします。
作品素材:枯れもの、竹、雑木、流木、石、鉄など。
※水の使用不可。※破損の恐れがない作品をお願いいたします。※生の素材でも水を使わない素材は可。造花、プリザーブドフラワーは使用不可。※連作可

【出品者特典】
展覧会特別図録をプレゼントいたします。
※展覧会後の発送となります。

お問合わせ　［ 展覧会実行委員会／担当：横澤、藤﨑 ］
TEL：03-3408-1156 ／ FAX：03-3405-4947 ／ E-mail：sogetsu2020@gmail.com

軽やかに祝う

ガラス花器の優美な形と色を意識し、赤のいいぎりと水引をいけ、ふわりとあたたかい正月花にしました。
苔梅の線を気持ちよく伸ばし、優しさと躍動が共存する年になるようにと願いをこめて。
In this glass vase of elegant shape and rich colors, I arranged a soft and
tender ikebana for the New Year combining red idesia with *Mizuhiki*.
The long lines of Japanese apricot extending spontaneously express my wish that
the New Year will bring a blend of strength and sweetness.

素材：苔梅、じゃのめ松、いいぎり、水引　花器：ガラス花器（岩田藤七）　サイズ：65×105×57cm
Materials: Japanese apricot, Pine, Idesia, *Mizuhiki* (paper strings)　Vessel: Glass vase

柑橘類は縁起がよいとされ、正月花にはよく使われる花材のひとつ。
末広がりの紅白の水引と合わせ、寿ぎの気持ちをシンプルかつ大胆に表現しました。
Citrus fruit is one of the specially prosperous symbols for New Year ikebana.
I expressed my feeling of celebration in a simple and bold way by
combining fan-shaped red and white *Mizuhiki* with Citrus natsudaidai.

素材：夏みかん、水引　花器：陶器花器（朝倉環）　サイズ：51×42×27cm
Materials: Citrus natsudaidai, *Mizuhiki* (paper strings)　Vessel: Ceramic vase

Photo : Chukyo Ozawa

じゃのめ松と苔梅を左右に大きく広げ、これから始まる１年を両手でしっかり支えていくさまをイメージしました。
すいせんをそっと添え、力強さの中にも優しさを。
The pine and Japanese apricot branches spreading out on
both sides show my resolution of holding the New Year in my hands.
By adding touches of Japanese Narcissus, sweetness and strength are combined.

花材：じゃのめ松、苔梅、すいせん　花器：陶器花器（勅使河原宏）　サイズ：98×138×105cm
Materials: Pine, Japanese apricot, Japanese Narcissus　Vessel: Ceramic vase (Hiroshi Teshigahara)

三種の小さな花々で、繊細なガラス花器を包み込むようにいけました。
一輪一輪の可憐さを楽しみつつも、重ねることでさらにやわらかく、軽やかに。
Here I arranged three kinds of miniature flowers to wrap around the delicate glass vase.
I layered the flowers to produce a soft and airy feel while bringing out the presence of each tiny flower.

花材：すいせん、オンシジウム・シャリーベイビー、リューココリーネ　花器：ガラス花器　サイズ：39×40×58cm
Materials: Japanese Narcissus, Dancinglady orchid, Glory-of-the-sun　Vessel: Glass vase

勅使河原宏 いけばな作品
大王松、梅、水引
自作石花器
撮影：藤森武
Ikebana work by
Hiroshi Teshigahara
Long-leaf pine, Japanese apricot,
Mizuhiki
Self-made stone vase
Photo: Takeshi Fujimori

勅使河原宏の年表

1959年
蒼風と欧米へ初渡航。ニューヨークでプエルトリコ人のボクサーを記録した映画『ホゼー・トレス』を製作・撮影・監督。

1962年
自身初の長編映画『おとし穴』でNHK新人監督賞を受賞。安部公房の原作・脚本。

1964年
再び安部と組んだ映画『砂の女』が大ヒット。60年代の日本映画の代表作に。この作品でカンヌ国際映画祭審査員特別賞を受賞。

（次号へつづく）

没後20年企画

勅使河原宏の言葉と花 ⑤

急ぐ必要はない。

高い理想を掲げて、ゆっくりと進んでいけばいい。堅苦しく考えることもない。楽しくやることを最優先して、皆で刺激し合える集団にしてほしい。いけばなに限らなくてもいい。何かモノを作っていくという時間、その喜びを共有できる創造者集団をめざしてほしい。

Project for the 20th Memorial of the Third *Iemoto*

April 2021 will mark the 20th year since the death of the third *Iemoto*, Hiroshi Teshigahara.We will introduce of the "Words of Hiroshi". Let's unravel where his unconventional and unique way of thinking came from.

You don't have to rush. Just set high ideals and go slowly. You don't have to think about it too seriously, either. I want you to make Sogetsu into an organization where having fun is the top priority and where you all inspire one another. That is not necessarily limited to ikebana. I want you to aim to be a group of creators where you can share the time of making something and the joy of doing that.

2021年4月に没後20年となる第三代家元・勅使河原宏。草月の大きな遺産である「宏の言葉」をお届けします。常識にとらわれないその発想はどこから来るのか、読み取りましょう。

花の力を未来の力へ

いけばなインターナショナル東京支部例会
9月16日
オマーン・スルタン国大使館

いけばなインターナショナル東京支部例会がオマーン・スルタン国大使館にて開催され、草月流本部講師の坂口水恵さんによるデモンストレーションが行われた。テーマは「花の力を未来の力へ」。午前・午後、各5作がいけられ、そのうちの一作は大使公邸に贈られた。

ソーシャルディスタンスを守ってのデモ。

県のばらでエールを

鶴よりいづる生命（いのち）
9月19日〜22日
ぐんまフラワーパーク

新型コロナウイルス感染症の影響で落ちこんだ花の需要を喚起しようと、群馬県前橋市のぐんまフラワーパークで「鶴よりいづる生命」（群馬県花き振興地域協議会主催）が開催され、座・草月が群馬県産のばら500本をメインに、竹の大作を制作した。

9月19日にはパフォーマンスライブが行われ、瞬く間にダイナミックな「鶴」をイメージした作品をいけ、会場を盛り上げた。20日・21日には群馬県支部によるいけばな体験教室も行われ、花を手にした人々からは癒やされたと感想も。県マスコットのぐんまちゃん、草月流のイメージキャラクターいけるちゃんも応援に駆けつけた。

フラワーホールにいけられた作品。

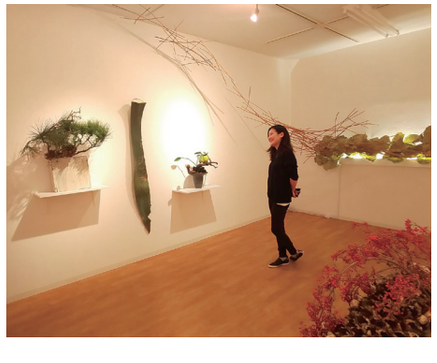
パフォーマンスでは鶴をイメージした作品を制作。

500本のばらが使用された作品。

いけばな千本ノック

秋山美晴 個展
#いけばな千本ノック at T-BOX
11月2日〜7日
T-BOX

本部講師の秋山美晴さんの個展が東京・八重洲のT-BOXで開催された。「#いけばな千本ノック」とは、新型コロナウイルス感染症の影響で諸々の中止が告げられ始めた2月末より、秋山さんが自身のインスタグラム上で始めた自主稽古。個展では200作目からスタートし、毎日5作を制作。ギャラリーとSNS、2会場での展示は大好評だった。



展覧会場での秋山美晴さん。

季刊『草月』／NEWS

京都から新しい風を

季刊『草月』冬号は京都特集！ 京都に関わる三つのコンテンツをご紹介します。

家元は皇室ゆかりの名刹、仁和寺にて花いけを実施。世界遺産である仁和寺は御室流華道でも知られていますが、他流派の作品撮影は初めてとなります。家元対談は、三百年続く京菓匠「笹屋伊織」の十代目女将・田丸みゆきさん。そして、オープンしたての草月WESTにて、10名の作家が「連花」に挑戦します。

伝統と格式の街・京都で、どのような化学反応が起きるのか、草月流の新しい試みをどうぞお楽しみに。

世界遺産の仁和寺でいける家元。御室流の特別許可をいただいて撮影。

草月WESTを自由に使い、10名の作家が「連花」に挑戦！
Photo：Naoki Fujioka

季刊『草月』最新号のご案内

季節のことば「三つの京都」
〈勅使河原茜の花〉
仁和寺にいける
家元対談 私の流儀
ゲスト・田丸みゆき（笹屋伊織 十代目女将）
〈特集〉
連花 in 草月WEST
〈草月の作家〉
百花繚乱 冬
石元泰博×勅使河原蒼風

好評連載中
もっと、いけばな！⑥
「お正月飾り、クリスマス・スワッグ」
一花三貌 ⑤「椿」関田育圓
家元研究科「流木をいかして」
花といきる作家たち 本江霞庭

季刊『草月』冬号、発売中。

Amazonからも購入ができます！
定価：1,580円（1,437円+税）

●購読に関するお問合わせ ［草月文化事業株式会社 出版部］ 0120-087-202 FAX：03-5770-5607

本 部 教 室

〒107-8505 東京都港区赤坂 7-2-21　TEL：03-3408-1209　FAX：03-3405-4947　E-mail：kyoshitsu@sogetsu.or.jp

家元研究科

毎回テーマが設けられ、いけばなをさらに深く追究することを目標とします。感性と技術を磨く最高の勉強の場です。 AT賞選考対象クラス。

	金	土	月	テーマ	講師
	14 時 /18 時	10 時 30 分 /14 時	10 時 30 分 /14 時		
2021年1月	22 日	23 日	25 日	場面を想定して	家　元
2 月	12 日	13 日	15 日	今年こそ 春煌めいて	福島光加

●申込方法：新入会の方は、まずお電話で「家元研究科へご登録」ください。毎月の受講は、日程・時間をご確認の上、ご来館ください。 ●受講料：12,200 円（花材費込み） ※受講日に草指連会員証をご持参ください。

家元教室

資格を問わず、どなたでもご参加いただけるいけばな教室です。
ワンレッスン受講することもできます。

2021年 1月	火曜	12 日　岡崎　忍	19 日　隅出美泉	26 日　篠崎洵雅
	木曜	7 日　坂口水恵	14 日　中村草山	21 日　加藤久美子
2 月	火曜	2 日　中村草山	9 日　篠崎洵雅	16 日　坂口水恵
	木曜	4 日　岡崎　忍	18 日　隅出美泉	25 日　加藤久美子

●原則として 6 日間、第 1・2・3 火曜と木曜　●10 時 30 分 /14 時 /18 時（各日 3 回開講）　●入会金：11,000 円　●月謝：12,040 円（月 3 回分・花材費別）　※証書申請可能。　※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。
※月 3 回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可（6,440 円・花材費込み／都度払い）。

男子専科

初心者からベテランまで、男性限定のいけばな教室。
いけばな作家や男性指導者の育成をめざすクラス。 随時受付。

2021年 1月	15 日（金）　西 山 光 沙	2 月	5 日（金）　岩 渕 幸 霞
	20 日（水）　澤 田 晃 映		17 日（水）　西 山 光 沙
	29 日（金）　岩 渕 幸 霞		26 日（金）　澤 田 晃 映

●開催日は 10 月より、水曜 1 回、金曜 2 回となりました。　●18 時～20 時 30分　●入会金：11,000 円　●月謝：12,040 円（月 3 回分・花材費別）※家元教室・家元研究科への振替ができます。 ※証書申請可能。 ※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。 ※月 3 回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可（6,440円・花材費込み／都度払い）。

インターナショナルクラス

外国の方々を対象としたクラスです。授業は英語で行われます。

2021年 1月	18 日　高 木 水 染	2 月	1 日　坂 口 水 恵
	25 日　石 川 己 青		8 日　福 島 光 加
			15 日　細 野 葉 霞
			22 日　高 木 水 染

●毎週月曜日　●11 時～13 時　●受講料：4,140 円／1 回（花材費込み） ※証書申請可能。　※祝日は休講となります。

※日程、講師は変更になることがあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響や、天災及びその他不可抗力による事由により、開講を延期または中止する可能性がございます。予めご了承ください。開講予定や申込受付等に変更が生じた場合は随時告知いたしますので、草月会ホームページをご確認いただくか、教室運営課までお問合わせください。

公開講座

普段のお稽古ではなかなかチャレンジできない内容で創造性を大きく伸ばすチャンス！
経験豊富な講師の講義で、知識と技の引き出しがさらに広がります。

受講日	テーマ	講師	内容
2021年 1月13日（水）	生の花材と和紙	細野葉霞	和紙と生の植物を使います。和紙の源は植物です。この二つの違った素材を使って、どの様な構成、表現ができるでしょうか。楽しみましょう。お互いの作品を観賞しあうことも有意義です。午前は和紙が主に、午後は植物が主になります。
2月13日（土）	数テーマをいけ足して、 さあーどんな作品になるでしょう！	江口玉枝	無意識にバランス感、リズム感などを頼り、次々とテーマをいけ足していき、作品を作りあげます。最後にサプライズ・テーマで作品を締めます。新しい自分を発見できることでしょう。

●授業時間：11 時～ 16 時　●受講料：12,970 円（花材費・昼食代込み）／入会金なし
●申込資格：草指連会員　●定員：40 名　●募集：随時受付中。郵便振替または会員サービス部窓口でお申込みください。
［郵便振替口座］口座番号：00180-6-119808 ／加入者名：（一財）草月会 教室運営課
●申込締切：開催日の 1 週間前（ただし定員になり次第締め切ります）　※お申込み後のキャンセル・ご返金はいたしかねます。
※お申込み後でも、翌月以降（年度内）に振替受講が可能です。ご希望の方は、受講日の 10 日前までにご連絡ください。
それ以降のご連絡の場合、実費（花材費および昼食代）をいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

オンライン特別講座

好評！ 自宅にいながら参加できるオンライン専用講座です。
初めての方にはスタッフが詳しく説明いたします。お気軽にお問合わせください。

受講日	テーマ	講師	内容
12月22日（火）	器からスタート ー何ができるかな？ー 材料送付あり	澤田晃映	お正月の後、なんとなく軽やかな花をいけたくなりませんか？ 春が待ち遠しいし、気持ちが和らいでくるからでしょうか。そんな時にぴったりな器を、ホースやカラーの結束バンド、チキンネットで作ります。軽くて割れないので持ち歩きにも便利。野の草も摘んですぐに作品作りできるかも?

［ オンライン特別講座の注意事項 ］

- ご自身のスマートフォン、タブレット、パソコンを使用しての授業となります。
- Web会議アプリ「Zoom」のインストールが必要です。
- 通信量が多くなりますので、インターネット環境はWi-Fi接続、または有線を推奨します。
- 指定素材を事前に送付いたします。そのための材料費・送料として追加費用（1,100～3,300円）を別途頂戴いたします。
- 生の植物はご自身でご用意いただきます。
- 講義の後、生の植物と事前にお送りする素材を使っていけていただきます。

●授業時間：14時～（2時間程度）●申込資格：草指連会員 ●定員：10名 ●受講料：5,500円 ●募集：随時受付中 ●申込方法：名前・草指連会員番号を明記の上、「オンライン特別講座受講希望」の旨を、教室運営課（kyoshitsu@sogetsu.or.jp）までメールでお知らせください。●お支払い方法：①PayPal（クレジットカード）または、②会員サービス部窓口でお支払い、のいずれかの方法で。①をご希望の方：お申込み後にお支払い用フォーマットをメールでお送りいたします。追加費用がある講座の場合は金額をメールに記載いたします。●申込締切:開催日の1週間前（ただし定員になり次第締め切ります） ※お申込み後のキャンセル・ご返金はいたしかねます。●受講方法: お申込みの方に、ご受講についての詳細をメールでお送りします。授業は日本語で行います。

［ 第20回AT賞選考のお知らせ ］

選 考 日：2021年1月15日（金）10時～13時
申込締切：12月19日（土）17時必着

参加資格：2020年1月から年間6回以上家元研究科・草月WEST研究科に出席された方。詳細は教室運営課までお問合わせください。

草 月 W E S T

〒600-8842 京都府京都市下京区朱雀堂ノ口町 20-4 ホテルエミオン京都 1 階
TEL : 075-366-3647　FAX : 075-366-3648　E-mail : west@sogetsu.or.jp

家元研究科

講師からはテーマは出ません。受講者自らが考え、自由に植物表現を探究します。
新入会・再入会大歓迎。　※ 2021 年度より金曜日夜の回は 18 時より開催します。

	金曜	土曜	探究「私の花」	講師
	14時30分/18時30分※	10 時 30 分		
2021 年 1 月	22 日	23 日	私はなぜ花をいけるのか？ 私が目指す植物表現とは？ 私が追究したい素材は？ 自由花って何？ 自分がすべきことは何かを受講者自ら考え、草月らしく自由に楽しく新しく、植物表現を探究しましょう。それを積み重ねてゆくことでそれぞれの「私の花」がより輝きます。講師が今の「私の花」を受講者に披露するデモンストレーションもあります !!	田澤　涼
2 月	19 日	20 日		小沢清香
3 月	19 日	20 日		竹中麗湖

●申込方法：はがき・ＦＡＸ・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。●受講料（家元）：12,200円（花材費込み）／（本部講師）：10,100円（花材費込み）●授業開始の20分前から受付を開始します。※当面の間、コロナウイルス感染症拡大対策のため受講人数を制限しております。

家元教室

毎回テキストのテーマからの 2 作、講師のデモンストレーションがあります。
たっぷり勉強できる充実の 2 時間。

2021 年 1 月	金曜	8 日　五十野雅峰	15 日　中田和子	29 日　片山　健
	土曜	9 日　〃	16 日　〃	30 日　〃
2 月	金曜	5 日　五十野雅峰	12 日　中田和子	26 日　加藤久美子
	土曜	6 日　〃	13 日　〃	27 日　〃

●月3回　金曜・土曜　●金曜（14時30分／18時30分）、土曜（10時30分／14時30分）　●入会金：11,000円　●月謝：11,000円（月3回・花材費別）●申込方法：はがき・ＦＡＸ・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。　※証書申請可能。　※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。　※月3回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可（4,500円・花材費1,700円／都度払い）。　※見学可能。

土曜日14時30分からの家元教室は、オンラインでも受講できます！

遠方だけど草月流本部講師の授業に参加したい、自粛生活が長くて本部教室に参加できていない、という皆さんにおすすめのプランです。実際の授業と平行して開催されているため、草月 WEST で行われている講評をライブ配信で聴くこともできます。
お気軽にお問合わせください。

教壇上方のカメラを追加しました！ 留め方などがわかりやすいと評判です。

[第20回AT賞選考のお知らせ]

選　考　日：2021年 1 月12日（火）13時～15時
申込締切：12月19日（土）17時必着

参加資格：東京と草月WESTの家元研究科に、2020年1月から年間6回以上出席された方。詳細は草月WESTまでお問合わせください。

※日程、講師は変更になることがあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響や、天災及びその他不可抗力による事由により、開講を延期または中止する可能性がございます。予めご了承ください。開講予定や申込受付等に変更が生じた場合は随時告知いたしますので、草月会ホームページをご確認いただくか、草月WESTまでお問合わせください。

公開講座

ご希望のクラスを 1 回ごとにお申込みできる魅力ある講座です。
講師の個性がいかされたテーマにチャレンジできます。ぜひご受講ください。

受講日	テーマ	講師	内容
2021 年 2 月 9 日（火）	「意外ないけ方がある。 意外な題材を忘れている」 ―新しい場「草月 WEST」で、 新しい創造を！	 狩野朱紅	旬の花木が出廻る季節です。ためるテクニックを、思いっきり駆使して、貴方独自の発想で作品を造り、楽しみましょう。出会いの題材として、異質素材や枯れものも扱ってみましょう。「草月WEST」がさらに新しい空間に変身します。
3 月 7 日（日）	「一種いけ」 ― 椿の徹底研究	 州村衛香	「一種いけ」は、どなたでも手軽に取り組むことができるテーマです。大きさも、分量も、自由です。その一方で熟慮が必要でもあります。 今回は、蒼風先生も好んで使用された椿に向き合い、新しい自分を発見するつもりで椿の様々な表情を引き出すチャレンジをしてみましょう。

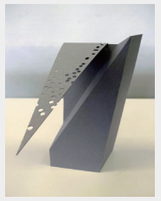
●授業時間：13 時～ 16 時 ●受講料：4,400 円（花材費別）●申込方法：はがき・FAX・E-mail などの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月 WEST までお送りください。●申込締切：開催日の前々週の週末（ただし定員になり次第締め切ります）

連続講座 「素材の冒険」異質素材は怖くない！

草月 WEST オリジナルの新講座、募集開始です！

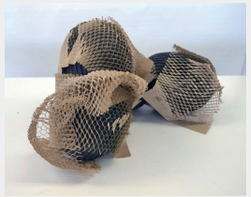
「4-11 生の植物と異質素材」「5-7 異質素材の構成」を楽しく幅広く追究。さまざまな素材に出会い自由自在にあらゆる素材を使いこなせるアイデアと技術を身につけましょう。
植物は好きだけど異質素材は苦手という方もこの機会に克服！ いろいろな素材を加工する道具についても学べます。講師は素材をいかすアイデアのエキスパート岡崎忍師範。作家として自分の素材を発見するヒントにもなる連続講座です。

●異質素材を使った作例



ボール紙を使って

結束バンドを使って



梱包用クッションペーパーを使って

※作例は実際の内容と異なる場合がございます。

「素材の冒険」異質素材は怖くない！	受講日 2 月～ 5 月（全4 回）		テーマ
 岡崎 忍	1	2021年2月17日（水）	基調講義　講師提案素材① ー異質素材と植物でいけるー
	2	3月17日（水）	講師提案素材② ー複数の異質素材と植物でいけるー
	3	4月14日（水）	講師提案素材③ ー異質素材のみで構成ー
	4	5月19日（水）	自分で見つけた素材 ー異質素材で発表会ー

※ 8 月よりパート 2 も計画中！

●日時：2021年2月から全4回コース／（原則として）第3水曜日／13時～16時　●受講料：47,300円（材料費込）●受講資格：草指連会員　●定員：20名　●申込締切：2021年1月22日（金）（ただし定員になり次第締め切ります）●申込方法：窓口にて、または、はがき・ＦＡＸ・E-mailなどの書面で、名前・住所・電話番号・草指連会員番号を明記の上、草月WESTまでお送りください。

草月文化活動支援基金へのご協力ありがとうございます

2020年9月～10月に当基金に寄せられた寄付金は、左記の通りです。（掲載は一万円以上、敬称略）

大河原喜恵、白崎秀畔、竹之内昇紀、坂口水恵、金田紫星グループ、九月のかぜ出品者一同、澤紙麻紀、諸橋映水、長澤玉映

嬉しい受賞

熊本梨里さん（三重県四日市市、師範会理事）は、四日市市文化功労者として表彰されました。

訃報

名古路かつ子（晶苑）　師範会理事
石原成子（成苑）　師範会理事
二〇一六年
松窪い子（寿映）　師範会理事
二〇一九年五月二十三日　享年九十三歳
佐藤百合子（紫光）　師範会理事
二〇二〇年五月八日　享年九十六歳
東野美枝子（豊昭）　師範会理事
二〇二〇年七月二十二日　享年九十六歳
小守美代（代水）　師範会顧問
二〇二〇年八月　享年九十三歳
利田実（春山）　師範会理事
二〇二〇年九月十三日　享年七十三歳
岩野志名子（一志）　師範会顧問
二〇二〇年十月　享年九十歳
内山敦子（湖紫萠）　師範会理事
二〇二〇年十月二日　享年七十八歳
小倉露子（露香）　師範会顧問
二〇二〇年十月五日　享年九十四歳
栗原啓子（啓苑）　師範会顧問
二〇二〇年十月十二日　享年七十二歳
今野稔　師範会理事
二〇二〇年十月十九日　享年七十七歳

新春懇親会中止のお知らせ

毎年1月開催の新春懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とさせていただきます。ご参加をご検討いただいていた皆さまにはご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

「新型コロナウイルス感染拡大防止協力金」のお知らせ

いけばなの教室を開いている、もしくはカルチャーセンターでいけばなを指導しているなど、いけばなをご指導なさることで収入を得られていて、この新型コロナウイルス感染拡大の影響により、いけばな指導による収入が減少された皆さまには、政府（経済産業省）からの『持続化給付金』（申請期間：2021年1月15日まで）や、各地方自治体からの『新型コロナウイルス感染拡大防止協力金』（申請期間は自治体により異なりますのでご確認ください）を受給できる可能性がございます。

次の場合が対象となり、多くの皆さまが該当すると思われます。

●持続化給付金
ある月（例えば5月）の収入が前年同月の半分以下になった

●新型コロナウイルス感染拡大防止協力金
各地方自治体の自粛要請に基づいて、教室を自粛対象期間閉めている。

詳しくは次のホームページや、自治体へお問合わせください。

○経済産業省の『持続化給付金』のホームページ
○お住まいの地方自治体の『新型コロナウイルス感染拡大防止協力金』のホームページ

草月のPRにご活用ください

草月流のリーフレットが新しくなりました

地図のように小さく折りたためる、新しいリーフレットができました。通常はコンパクトなサイズですが、広げるとB3サイズ（364×515mm）になり、迫力ある家元作品が登場します。日本語、英語、中国語が併記され、ワールドワイドに草月流をPRできます。より多くの方へ草月流を知っていただくために、無料で配布します（送料はご負担いただきます）。支部展、社中展、イベントなどでぜひご活用ください。

サイズ：128×93mm（たたんだ状態）

［お問合わせ］総務課
TEL：03-3408-1154
FAX：03-3405-4947
E-mail：somu@sogetsu.or.jp

【花卉業界応援プロジェクト】草月流から世界に元気を届けたい！

5,094,000円達成！ご支援ありがとうございました

［家元メッセージ］

一輪の花が、明日を変える

花卉業界をはじめ、新型コロナウイルスと格闘する世界中の方々へ、「いけばなでエールを送ろう！」とスタートしたクラウドファンディングは、国内外の多くの皆さまから目標額を大きく上回るご支援を頂戴しました。温かなご支援をお寄せくださった皆さまに心から深く感謝いたします。ほんとうにありがとうございました。

いただいたご支援は、すべてグロリオーサの購入資金にあて、このグロリオーサを用いて、草月会館一階に私がインスタレーションを制作、展示いたします。そして制作風景や作品の動画を配信するとともに、世界中の人たちに、花をいけることのすばらしさを呼び掛けたいと思います。

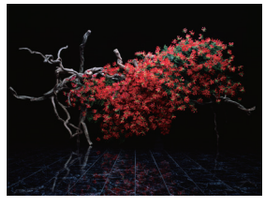
新型コロナウイルスにより、たくさんのさまざまなイベントが中止となり、移動の自由が奪われ、人々が集い交流する場が失われています。孤立しがちな日々、一輪の花を買って、身近に置いてほしい。それが、私たちの心を癒やし、そして、苦境に立つ花卉業界の皆さまを応援することにも繋がります。

コロナ禍にくじけることなく、この機会に、私たちは花をいけることの意味を見つめ直し、花と生きることの大切さを改めて心に刻んでいくべきではないでしょうか。

一輪の花が、空気を変え、あなたを変え、明日を変えるのです。花の力を信じて、ともに進んでまいりましょう！

草月流家元　勅使河原茜

皆さまのご支援により、プロジェクトの目標金額を大幅に上回って達成することができました。心より御礼申し上げます。


※作品はイメージです。

［家元作品展示期間］

2020年12月11日（金）～16日（水）　草月会館1階

※12月12日（土）・13日（日）もご覧いただけます。　※期間中にいけ替えがあります。
※期間中に、作品写真や制作風景の動画を配信予定。詳しくは草月流ホームページ、SNSをご覧ください。

［関連企画］

クリスマスに花をいけよう！

12月11日からの家元の作品展示に合わせて、皆さまがいけたクリスマス花をSNSで紹介する企画を同時開催いたします。生花店で花を買って素敵な花をいけ、それぞれのクリスマスを彩り、花卉業界と新型コロナウイルスの影響で減速した社会にエールを送りましょう！

［募集期間］ 12月1日（火）～12月21日（月）締切
［アップ期間］ 12月1日（火）～12月25日（金）
［参加資格］ 草月指導者連盟会員（2020年度会費完納の方）
［作品条件］ 生花店で購入した花材を使用すること。応募はひとり1点までとします。作品の大小は問いません。

［参加方法（①か②をお選びください）］
①ご自身のアカウントで「#草月花卉業界応援」または「#ikebanaholiday」のハッシュタグをつけてInstagramに投稿してください。事業課のアカウント（sogetsu_art_culture）が投稿をリポストします。
②作品写真をメールで事業課（kikaku@sogetsu.or.jp）までお送りください。
［備　　考］ どちらの参加方法の場合でも、出品者名、花材名、簡単な応援メッセージを必ず明記してください。

お問合わせ　［事業課］　TEL：03-3408-1156 ／ E-mail：kikaku@sogetsu.or.jp

年間行事予定

12月1日(火)～2021年1月31日(日)	草月指導者連盟WEB家元講習会2020　※詳しくはP.4･5をご覧ください
12月11日(火)～16日(水)	【花卉業界応援プロジェクト】草月流から世界に元気を届けたい！ 家元作品展示(草月会館1階) ※12月12日(土)･13日(日)もご覧いただけます　※期間中にいけ替えがあります
12月29日(火)～2021年1月5日(火)	草月会館冬季休館日
第20回AT賞選考 【草月会館】2021年1月15日(金)午前10時～午後1時　【草月WEST】2021年1月12日(火)午後1時～午後3時 ※申込締切:12月19日(土)午後5時必着　※参加資格:2020年1月から年間6回以上家元研究科･草月WEST研究科に出席された方。 ※詳細はお問合わせください【草月会館】教室運営課:☎ 03-3408-1209　【草月WEST】☎ 075-366-3647	
2021年1月20日(水)	財団理事会(草月会館／午前11時～)
2021年2月16日(火)～28日(日)	New Challenge Exhibition―水のないいけばな展(草月プラザ)　※家元通期出品　※詳しくはP.19をご覧ください
2021年3月26日(金)	財団理事会(草月会館／午前11時～) 花に感謝の日(草月ホール／午後1時30分～)
2021年3月31日(水)～4月6日(火)	勅使河原茜家元によるいけばなインスタレーション(日本橋髙島屋)

本部主催支部研究会・講習会

京都支部	12月6日(日)	研究会　草月WEST	森英琴	☎ 075-601-9209
福井県支部	2021年4月24日(土)	研究会　花みずき炎ぼの館	西山香蘭	☎ 0776-56-1125
愛知県支部	2021年4月25日(日)	講習会　イーブルなごや 3階ホール	広瀬典丈	☎ 0562-97-4970
山形県支部	2021年5月23日(日)	研究会　山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング	長谷部千仁	☎ 0238-23-5709

【草月会館土・日・祝日特別開館日】

草月会館の特別開館日は、以下の通りです。その他の土・日・祝日は、草月会館は休館しております。
12月12日(土)、2021年1月23日(土)、2月13日(土)、3月13日(土)
草月WESTは月曜休み、祝日はオープンし翌営業日を休みとします。

各地の展覧会

第13回いけばな草月-AIBI教室展(教室開設15周年記念展)　The World ～お気に入りの世界～ 12月25日(金)までオンライン配信　※詳細はホームページ http://aibi.main.jp/ をご覧ください		永井裕遙	☎ 090-6011-0015
森林公園 Harmony with Nature〈トゥーランドットXIII〉	2021年1月15日(金)まで　国営武蔵丘陵森林公園	金田紫星	☎ 090-8016-6598
音楽から生まれたいけばな ※コンサートでのいけばなデモンストレーション	12月2日(水)午後2時／午後7時 石川県立音楽堂 交流ホール　※要チケット	杉本青門	☎ 076-244-3912
Atelier REIO「Lumière―光の彼方へ―」	12月4日(金)～6日(日)　ANAインターコンチネンタルホテル東京	モランジュ真紀子	☎ 090-5907-0070
東京西支部 東京ガーデンテラス紀尾井町正月装花　12月28日(月)～2021年1月17日(日) 東京ガーデンテラス紀尾井町 1階ホテルエントランス･2階成城石井横ウォールギャラリー･3階特設展示場		久保田芳生	☎ 042-521-1434
SYC東京1企画展「connect」	2021年1月23日(土)･24日(日)　草月会館2階 談話室	橋本佳蘭	☎ 090-7052-1576
「本部特別技術講師:秋松伸一の講座」 1期生展覧会	2021年2月9日(火)～13日(土)　草月プラザ ※2020年7月2日(木)･3日(金)より会期が変更になりました	教室運営課	☎ 03-3408-1209
ぐるーぷ紅の会いけばな展	2021年2月13日(土)･14日(日)　プリオ5階 やねのにっぽうホール豊川	西尾有浩	☎ 0533-84-2106
生け花のある能「半蔀 立花供養」 ※いけばな:横井紅炎	2021年5月23日(日)午後2時　矢来能楽堂　※要チケット ※2020年5月24日(日)より公演日が変更になりました	横井紅炎	☎ 0466-60-1916

支部展

千葉県支部展	2021年2月21日(日)冊子発行予定　※家元出品 ※紙上展覧会として開催	酒井洸恵	☎ 03-3605-8876

【草月コレクションがご覧いただけます】

●「クルト･セリグマンと岡本太郎」展にて、岡本太郎作品2点、ジャン･アトラン作品2点が出品されます。
2021年1月24日(日)まで　川崎市岡本太郎美術館(問:☎ 044-900-9898)

●「岡本太郎とクルト･セリグマン」展(仮称)にてイサム･ノグチ作品1点、岡本太郎作品2点、ジャン･アトラン作品2点、ジョルジョ･マチウ1点が出品されます。
2021年2月11日(木･祝)～3月21日(日)　鳥取県立博物館(問:☎ 0857-26-8042)

フラワーク

とらや赤坂本店 ※銀座店は虎屋銀座ビル建て替えのため休業中です	12月	山田幸泉	赤坂見附
	2021年1月	粕谷星華	
	2021年2月	岡本和絮	
ザ･キャピトルホテル東急	常設	杉岡宏美	溜池山王･国会議事堂前
赤坂エクセルホテル東急	常設	御手洗直己	赤坂見附
横浜ベイホテル東急(B1階神殿口)	常設	深澤隆行	横浜･みなとみらい
横浜東急REIホテル	12月25日～1月上旬	飯岡湖武孜	みなとみらい･新高島･高島町
GINZA PLACE 正月花　※家元監修 1階 NISSAN CROSSING　12月27日～2021年1月11日　伊藤佑飛 2階 NISSAN CROSSING　12月27日～2021年1月11日　久保田芳生･中村美梢			銀座
日産 グローバル本社ギャラリー	12月26日～2021年1月11日	日向洋一	横浜･新高島
ホテルニューオータニ　ロビー階　12月30日～2021年1月11日　久保島一超 宴会場階　12月30日～2021年1月11日　竹中麗湖 料亭千羽鶴　12月31日～2021年1月初旬　岩渕幸霞			赤坂見附･永田町･麹町
ホテルニューオータニ幕張	12月29日～2021年1月14日	千葉県支部	海浜幕張
ホテルニューオータニ大阪(1階ロビー･宴会場階)	12月29日～2021年1月14日	大阪支部	大阪城公園･大阪ビジネスパーク
ホテルエミオン京都　クリスマス　11月20日～12月28日 お正月　12月29日～2021年1月7日		草月アトリエ	梅小路京都西
草月会館日本間	12月4日まで	佐々木紅葉	青山一丁目
	12月7日～18日	隅出美泉	
	2021年1月6日～15日	石川己青	
	2021年1月18日～29日	十字蕾肖	
	2021年2月1日～13日	片山健	

※草月会館日本間の展示は、初日の午後より、最終日は午前までです。

このページに掲載されているイベントは内容が変更になる場合がございます。本部にお届け済みのイベントが中止または延期となった場合は、広報部までご報告くださいますようお願い申し上げます。
[広報部] TEL:03-3408-1158 ／ FAX:03-3405-4947 ／ E-mail:pr@sogetsu.or.jp

Information

< Calendar of Events 2020-2021 >
Dec. 29-Jan. 5 Sogetsu HQ closes for winter vacation
Jan. 29 *Riji* and *Komon* Promotional Examination, Sogetsu HQ
Mar. 26 Flower Thanks Day, Sogetsu Hall
*Schedules above are subject to change.

< Important >
***Riji* and *Komon* Promotional Examination 2021**
Deadline for the submission of the recommendation form is December 9, 2020
We sent the notice by post and e-mail to overseas First Grade *Riji* teachers (Teaching Members) to ask for their recommendations of applicants to the promotional examination for the *Riji* and *Komon* degrees. Deadline for the submission of the recommendation form is getting closer.
If you are interested in taking a promotional examination, please ask your teacher for details.

2021年度理事・顧問昇格試験について
推薦書締切：2020年12月9日
「理事・顧問昇格者推薦についてのお知らせ」を、※1級師範理事（指導有）の方にお送りしております。推薦書の提出期限が近づいておりますので、ご推薦をお考えの方はお急ぎください。昇格試験の受験をお考えの方は、親先生にご相談ください。
※国内会員の1級師範会理事の方には、9月に発送させていただきました。

< News >
***Iemoto* comment is now open !**
"9th the Everyone's Sogetsu Ikebana Exhibition on Facebook!"
The results and *Iemoto* Akane Teshigahara's comments are now on the website below(in English).
https://www.facebook.com/sogetsu.exhibition/?fref=mentions
Please enjoy the works with full of idea, inspiration, and even a sense of humor of "Ikebana at Home!" Every creation shows a glimpse of the life of fellow *ikebanists*. Works' title and materials are also shown.

< Branches/SGs >
Advance notice

Online Seminar for Branch/ Study Group organized by the HQ from April 2021
Online Seminar by Master Instructors of the HQ for oversea Branch/Study Group will be available from fiscal year 2021. (Start April 2021)
The details will be announced on the STA members site. Also the directors and chairpersons will receive the information in January. Please stay tuned! (starting month is subject to change)

Leaflets (English/ Chinese)
The leaflets for 2021 will be available in April. Each Branch/SG will be entitled to complimentary copies sent by airmail on request.

Sogetsu Calendar 2021
We sent the Sogetsu Calendar 2021 to official Branches & Study Groups.
(With some nations, bi-lateral postal service is still suspended. We will send the calendar to these areas once the service is resumed.)
for purchase :
shuppan@sogetsu.or.jp

Contact list of the Branches/SGs
We have compiled the contact list of those Branches/SGs from which we received the consent letter about privacy policy.
For the security reason, we will hand in the list only upon request. Please download the request form, fill out the form, then send it back to the HQ by e-mail.
Download the request form online:
https://www.sogetsu.or.jp/e/members/downloads/forms

If your branch/study group has NOT submitted the consent letter and would like to join the list, please confirm our privacy policy and send the form to the HQ by e-mail.
Download the Privacy policy and consent letter form online:
https://www.sogetsu.or.jp/e/wp-content/uploads/2020/04/Privacy-policy-regarding-Branch_Study-Group-information.pdf

< Notice >
Establishment of new official Study Groups
Madrid Study Group, Spain, is established as of November 1st.
St. Petersburg Study Group, Florida, USA is established as of November 1st.
Our best wishes to the members of these two groups. We will introduce them in the next issue of *So* Newsletter.

In Memoriam:
Mrs. Marianne Sikora-Schoeck August 22nd, 2020

[Overseas Affairs Department, Sogetsu Foundation] E-mail: overseas@sogetsu.or.jp FAX: +81-3-3405-4947

結果発表

第9回草月Facebookみんなのいけばな展

The 9th"The Everyone's Sogetsu Ikebana Exhibition on Facebook"on special theme "Ikebana at Home!"

今回は新型コロナウイルスの影響もあり、「おうちでいけばな！」というテーマで募集。
世界各地より過去最高となる 876 件の応募が集まりました。受賞は以下の皆さんに決定しました。

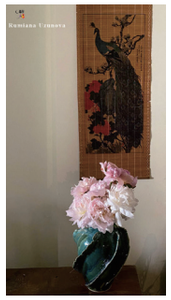
［金の月賞］

ウルスラ・アルテンバッハ さん（スイス）
Ursula Altenbach ／ Switzerland

テーマ「the sound of music（サウンドオブミュージック）」
花材：ポピー、しゃくやく　花器：陶器花器　コメント：軽やかで楽しい気持ち

［家元よりコメント］　この作品を一目見るなり、軽やかで楽しい気持ちが伝わる作品だと思いました。ポピーが描くいびつな曲線や葉の表情が、背景にある書の動きと響き合い、またとない景観を作り出しています。一見、とてもラフにいけられているようにも見えますが、器の形状や空間に置かれた色彩のバランスなどもよく考えられており、シンプルで無駄がありません。

［銀の月賞］



ルミアナ・ウズノヴァさん（イタリア）
Rumiana Uzunova ／ Italy

タイトル「The colors of my life（私の人生の色）」
花材：しゃくやく
花器：陶器花器

オディール・カールトンさん（フランス）
Odile Carton ／ France

タイトル「RELEASE（解放）」
素材：こでまり、ワイヤー
花器：陶器花器

上市郊帆さん（日本）
Kohan Kamiichi ／ Japan

タイトル「新たな気持ちで」
花材：やし、紅葉、ヴァンダ、アガパンサス
花器：ガラス花器

［いけるちゃん賞］

アルビー・デュークさん（6歳／オーストラリア）
Albie Duke（6 years old）／ Australia

タイトル「Using lots of leaves（たくさん葉ものを使って）」
花材：ニューサイラン、パピルス
花器：陶器花器

アメリア・ワーナーさん（9歳／スペイン）
Amelia Worner（9 years old）／ Spain

タイトル「Ramune（ラムネ）」
素材：やぶらん、ガーベラ、漏斗
花器：ラムネの瓶

杉江優佳さん（12歳／日本）
Yuka Sugie（12 years old）／ Japan

タイトル「梅雨」
花材：田植えぐみ、あじさい、スターチス
花器：籠

Facebookに全作品を公開中！ 家元の総評もご覧いただけます。https://www.facebook.com/sogetsu.exhibition/

One Two Step

Teacher's Guide to Teaching ㉒ Seiko Ozawa

Tips and Advice when Creating Ikebana

For an exhibition, there is a given theme. Also, when creating a commissioned work, the client's wishes must be taken into account. These can include color specifications, flower materials, and ikebana work to bring out the best in what they want to exhibit. Additionally, place and space should be given full consideration. I try to express myself with all of these things in mind, using my full range of imagination , then draw a sketch with painstaking care. This process is both fun and hard, but it brings a sense of fulfillment when the work is completed. All the pleasure and reflection leads to the next step.

About my work exhibited in The 101st Sogetsu Annual Exhibition

I have exhibited my works in Sogetsu exhibitions for several decades now. Once I set my mind to a particular material, I enjoy exploiting the potential of it and using it as material for our exhibitions for several years to over ten years. For example, I am attracted to Japanese bittersweet, horsetail, weeping willow, etc. ..... Especially baby's breath is my favorite material that can be either a leading actor of a work or a good supporting player. For the 101st Sogetsu Annual Exhibition, I chose classical Japanese podopcarp, weeping willow, and baby's breath. Weeping willow wrapped the branches of Japanese podopcarp here and there to give it a modern look and movement. The baby's breath, so charming with its stems' beauty of lines and colors and the flowery mass, seem to be pulled up by Japanese podopcarp. I enjoyed the combination of the old-fashioned elegance of Japanese podopcarp, the delightful blossom of baby's breath, and weeping willow, which has been a familiar element in my work for the past few decades.

作品を造る上でのポイントやアドバイス

花展の場合は与えられたテーマがあり、依頼作品の場合はクライアントの要望を考慮しなければなりません。クライアントからの希望は、色の指定や花材、商品の良さをいかすようないけばななど多岐にわたります。場と空間ももちろん大切です。これら全てを意識した上で、そこに自分の個性を加えた表現をしようと、苦しみながら作品をイメージし、デッサンを描きます。しかしその苦しさは作品が完成された時には充実感となり、反省も喜びも次のステップとなります。

第101回草月いけばな展出品作

草月展には数十年出品していますが、私は一つの素材を決めると数年から十数年同じ素材を追究し、楽しんでいます。例えば、つるうめもどき、とくさ、しだれ柳、等々……。特にかすみそうはメインの主役にも脇役の素材として加わることも出来る大好きな花材です。第101回草月いけばな展の出品作は、クラシックな装いをした苔まきとしだれ柳、かすみそうで制作。苔まきの枝の所々にしだれ柳を巻きつけモダンに変貌させ、かつ「動き」を表現しています。かすみそうの茎の線と色の美しさと花のマッスを、苔まきが引っ張り上げているかのようにしていけました。古風な苔まき、かすみそうの華やかさ、そしてここ数十年の展覧会で必ず使用しているしだれ柳も加えて楽しんだ作品です。

The 101st Sogetsu Annual Exhibition "Learn from yesterday, Arrange for today, Seek tomorrow's expression." Work by Seiko OZAWA Materials: Japanese podocarp, baby's breath, weeping willow Vessel: Iron vase

Seiko Ozawa

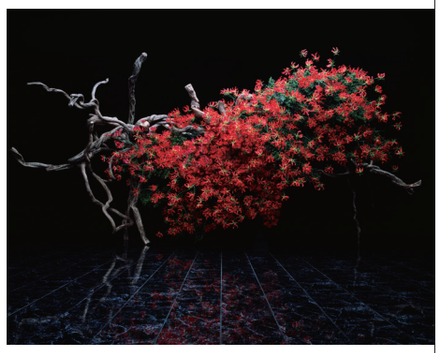
Started Sogetsu Ikebana in 1955. Director of Sogetsu Foundation. Master Instructor of the Sogetsu Headquarters. Energetically engaged in wide range of activities; holding classes at the Sogetsu headquarters and her own studio, conducting a demonstration for overseas guests, appearing on TV Ikebana programs and teaching ikebana for TV production. Her motto is "Plants are fascinating. They are fun. Feel the joy of arranging them ".

小沢清香

1955年草月流入門。一般財団法人草月会理事。草月流本部講師。草月会本部や多くの教室での指導、海外の賓客へのデモンストレーションやTV出演、TVドラマのいけばな指導など、活動は多岐にわたる。「とにかく植物は面白い。楽しい。そんな植物をいけることを楽しむ」をモットーとしている。

Information

[Project to Encourage the Flower Industry / Sogetsu Brightens up the World] Achieved 5,094,000 Japanese yen! Thank you very much for your support!



* The work is an image.

The Sogetsu School of Ikebana conducted a crowdfunding campaign in an attempt to stimulate demand for flowers, which had been dropped due to the COVID-19 pandemic. Thanks to your great support, we were able to surpass the project's target amount by far. We would like to express our heartfelt appreciation.
All funds raised from your support will be used to purchase glory lilies for the *Iemoto* to create an installation for display at the first floor of the Sogetsu Kaikan. We will also share videos of the scenes of her creation and her finished work to show the world how wonderful arranging flowers is.

[Display Period]

December 11th (Fri.) – December 16th (Wed.)

At the first floor of the Sogetsu Kaikan
Note: You can also see the work on weekend during this period.

★During this period, photos of the work and videos of the scenes of the creation will be posted on Sogetsu official Website and social media. please stay tuned!

[Related Project] Let's celebrate Holiday season with Ikebana

Collaborating with [Project to Encourage the Flower Industry], we are running a special project. Please send the photo of your holiday celebration ikebana for Sogetsu website and social media.
Purchase flowers from a nearby flower shop, create an ikebana which goes with your happy holiday at home. We shall send cheers to the flower industry and our society who have been suffered from the disruption caused by the COVID-19.

[Application Period] December 1st(Tue.) - December 21st (Mon.)
[Uploading Period] December 1st(Tue.) - December 25th (Fri.)
[Qualification] Member of Sogetsu Teachers Association (who has paid the membership fee for 2020 in full)
[Requirements] You must use flower materials purchased from a flower shop. Only one entry per person is allowed. It doesn't matter how big or small the work is.
[How to Participate] (Select either ① or ②.)
①Please post on your Instagram account with the hashtag "#ikebanaholiday". The Cultural Projects Department's account (sogetsu_art_culture) will repost your post.
②Please e-mail a photo of your work to the Culture Projects Department : kikaku@sogetsu.or.jp.
[Remarks] Regardless of which method of participation you choose, please be sure to include the name of the person who made the work, the names of the flower materials and a brief message of encouragement in your entry.

Keep Right on Talking! No.73 : Akane Teshigahara

Going through a new experience

The year 2020 is about to end with COVID-19 impacting our lives all the way. We are still uncertain about the future but we cannot just stand still and do nothing. We have each had to step out in pursuit of a new way of life.

During the time of quarantine, online meetings and classes were speedily and successfully introduced. We were no exception. The Sogetsu Headquarters in Tokyo started offering online lessons in summer. At first, the master instructors and staff struggled to communicate with the students through the screen but now online lessons are released without any problem and well-received.

Furthermore, the *Iemoto* Seminars, renamed "WEB *IEMOTO* SEMINAR", will be held online from December 1st. The seminar used to be held at the Sogetsu Hall with a capacity of about 500 people but now we do not have to limit the number of participants. I am already excited just to imagine that there might be thousands of people watching the seminar online.

I was there throughout the three-day recording of the seminar. Six master instructors and I, worked around the theme divided into two parts, Christmas and New Year. Giving demonstrations in front of the camera produced a different kind of tension from that in the Sogetsu Hall and we had to have several takes for some of the scenes. However, I was reassured by the creativity and outstanding skills of our master instructors together with the boundless power of Sogetsu unshaken by the current situation. Taking over the energy like a baton of the instructors, I was able to enjoy my part on the last day. My demonstration of Christmas and New Year ikebana was performed using the demonstration table as well as in a number of places within the Sogetsu Kaikan as part of our practice of "arranging in a specific place". I'm sure you will enjoy our new style of seminar. Mr. Ryu Segawa, a renowned cinematographer who has worked for many Japanese image products as well as for Sogetsu since the days of my father Hiroshi, was the film director of our seminar. Do enjoy his beautiful camera work.

I invite you all to watch the WEB *IEMOTO* SEMINARS. For members of the Sogetsu Teachers Association (STA), the seminar may be viewed anytime, anywhere, on the STA Members' Website by smart phones, tablets and PCs. I know that some of you, who are not familiar with the devices, may find it awkward. I was also uncomfortable about using these devices, but now I register with all kinds of web broadcast services (Of course, to watch my favorite pop group *Arashi*!) At times, I find it difficult to get through but it is worth trying for things that you like. And once you get used to it, you find yourself enjoying the technological access more and more.

For those who need support, some of the Japanese branches have planned to invite the viewers and give them technical support so that they can watch the online seminar (Of course they pay the fee individually.) I think enjoying ikebana through helping each other is the essential mission of a branch. The WEB *IEMOTO* SEMINAR can be viewed until January 31, 2021. Branch committees are encouraged to reach out to the members who are struggling with technical issues.

Needless to say, online viewing has negative aspects compared with real seminars. Yet, you can see the instructors' performance from closeup and view the seminar as many times as you like during the period. And the largest advantage is that you do not have to travel all the way to Tokyo. The WEB *IEMOTO* SEMINAR will come with English and Chinese subtitles for overseas members to participate as well. We intend to continue this effort even after the COVID-19 pandemic. I feel responsible for creating attractive contents in the future so that you would want to watch for sure. I hope next year we will be able to see your pleasure at the real seminar and through the screen. May you have a peaceful year-end and New Year!

news WEB *IEMOTO* SEMINAR Sogetsu Teachers Association

Sogetsu Teachers Association WEB *IEMOTO* SEMINAR that allow you to learn in the comfort of your home starts.

This is a new ikebana learning style for teachers, in which the lectures of the *Iemoto* and the Master Instructors of the Sogetsu Headquarters can be viewed online. During the streaming period, you can watch it as many times as you like at any time. Please try it!

Streaming period

December 1st (Tue.), 2020 – January 31st (Sun.), 2021

*You can watch any video(s) purchased as many times as you like during the streaming period.

How to watch

Access the Sogetsu Teachers Association (STA) Members' Site. Please see the "News" section.

*If you have not yet accessed the STA Member's Site, this is a great opportunity for you to try it out.

Program 1: "Christmas"

Instructor: *Iemoto* and Gaho Isono, Suisen Takagi, Kosa Nishiyama (Master Instructor of the Sogetsu HQ)

No.	Theme	Number of Works	Fee (single item)	Fee (whole set)
1	*[Bonus video] Iemoto*'s Lecture	——	*Viewable only for those who purchase whole set	JPY5,000 (incl. tax)
2	Instructor's Demo: Study the Textbook Again Basic Upright Style *Moribana / Nageire*	2	JPY1,000 (incl. tax)	
3	Instructor's Demo: Usable Tips when Teaching Christmas Arrangements in Your Classroom	3	JPY2,000 (incl. tax)	
4	Instructor's Demo: Idea x Technique Arranging Christmas	3	JPY2,000 (incl. tax)	
5	[Bonus video] *Iemoto*'s Demo "Christmas"	4	*Viewable only for those who purchase whole set	

Program 2: "New Year"

Instructor: *Iemoto* and Misei Ishikawa, Seiko Ozawa, Sozan Nakamura (Master Instructor of the Sogetsu HQ)

No.	Theme	Number of Works	Fee (single item)	Fee (whole set)
1	*[Bonus video] Iemoto*'s Lecture	——	*Viewable only for those who purchase whole set	JPY5,000 (incl. tax)
2	Instructor's Demo: Study the Textbook Again Basic Slanting Style *Moribana / Nageire*	2	JPY1,000 (incl. tax)	
3	Instructors' Demo: Usable Tips when Teaching New Year Arrangements in Your Classroom	3	JPY2,000 (incl. tax)	
4	Instructors' Demo: Idea x Technique Arranging New Year	3	JPY2,000 (incl. tax)	
5	[Bonus video] *Iemoto*'s Demo "New Year"	4	*Viewable only for those who purchase whole set	

The instructor's demonstrations are available for purchase separately for each theme.

The *Iemoto* Lecture and *Iemoto* Demonstration will be included as the bonus video when you purchase a whole set.

[Overseas Affairs Department, Sogetsu Foundation] E-mail: overseas@sogetsu.or.jp FAX: +81-3-3405-4947